



【審査証明番号／有効期限】	BCJ-審査証明-200／2022年7月23日
【技術の名称】	衝撃予防措置技術 「リフォジュール膜天井工法」
【依頼者(審査証明取得者)】	リフォジュール株式会社

【技術概要】

本技術は、既存建築物に施工されたアスベスト含有吹付けパーミキュライト及びアスベスト含有吹付けパーライトに対する物理的な衝撃による粉じん飛散の恐れを予防するための「膜」をアスベスト含有吹付け材に接触する事なく設置する技術。

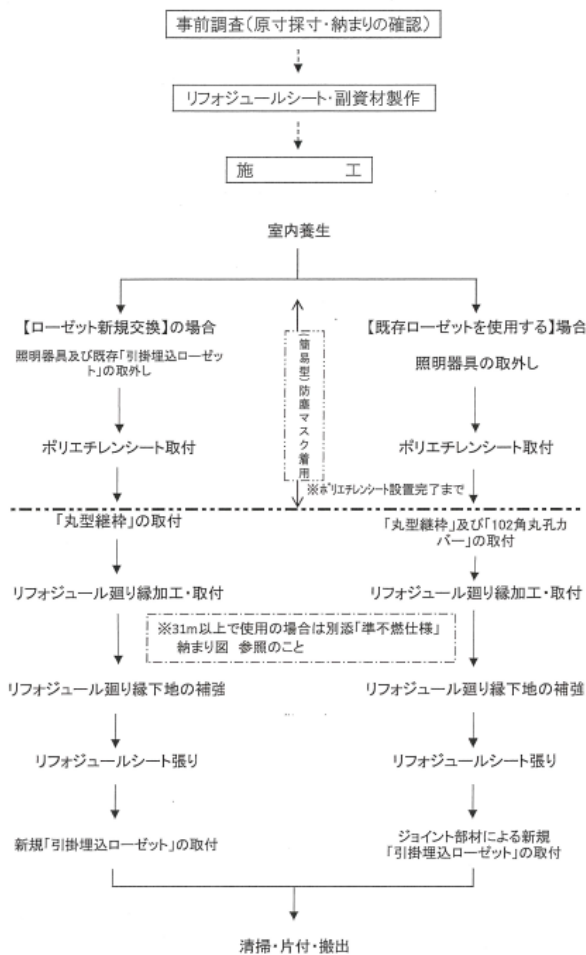
をかけない工法を確立し、その普及を図る。

【開発目標および審査証明結果】

本技術について、前記の開発の趣旨、開発の目標に照らして審査した結果は、以下のとおりである。

- (1) アスベスト含有吹付けパーミキュライト及びアスベスト含有吹付けパーライトに接触することなく新しい天井を形成する工法を確立する。
- (2) アスベスト含有吹付けパーミキュライト及びアスベスト含有吹付けパーライトへの通常の使用状態における物理的な接触による建築物利用者への粉じんの飛散の恐れを予防する。
- (3) 品質を確保するため、教育体制及び施工体制を整え、施工マニュアルを確立する。

6. 施工マニュアル
6.1 施工フロー



【本技術の問い合わせ先】

リフォジュール株式会社

【担当者名：第一事業部 飯島 潤】

TEL 03-5742-6331

FAX 03-5742-6337

<http://www.refojoule.co.jp/>

【開発の趣旨】

アスベスト含有吹付け材(アスベスト含有吹付けパーミキュライト、アスベスト含有吹付けパーライト)が露出した天井を有する建物において、利用者が継続的に安全な居住空間を確保でき、施工においては短時間で且つ大がかりな養生等を実施することなく、利用者に過大な負担